

社会資本総合整備計画

新青森県総合運動公園の整備によるスポーツの振興と県民福祉の充実
(第1回変更)

(青 森 県)

平成29年4月14日

社会資本総合整備計画

平成29年 4月14日

計画の名称	新青森県総合運動公園の整備によるスポーツの振興と県民福祉の充実										重点計画の該当																																									
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)					交付対象	青森県																																													
計画の目標	<p>新青森県総合運動公園は、全国規模の大会開催等による県民のスポーツ振興や、スポーツを通じた県民福祉の充実を図るため、平成8年度より整備に着手し、平成15年1月には青い森アリーナを含む27.9haを供用開始し、その後、多目的広場や球技場等の順次供用を進め、現在の整備率(面積ベース)は69%となっている。</p> <p>青森県では、平成37年の第80回国民体育大会の開催について日本体育協会より内々定を受けたところであり、本県のスポーツ振興の中核を担う本公園の整備を計画的かつ着実に推進していく必要がある。</p> <p>また、本公園は、青森市地域防災計画において広域避難地として指定されており、災害発生時において拠点施設として利用されるなど、防災面でも大きな役割を担うことが求められている。</p> <p>本公園の整備は、青森県広域緑地計画に掲げる広域公園の整備目標を達成するための取組であるとともに、国民体育大会等の大規模大会を開催できるスポーツ振興拠点としての機能強化を図り、スポーツを通じた健康づくり等の県民福祉の充実に寄与するとともに、防災拠点としての役割を強化し、安全・安心な県土づくりの実現を図るものである。</p>																																																			
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備を推進し新青森県総合運動公園利用者数の増加を図る。公園施設利用者数を524千人/年(H26)から623千人/年(H32)に増加。 未供用区域の整備を促進し早期供用を図ることで、広域公園の人口一人当たりの面積の増加を図る。(青森県広域緑地計画における目標値は5㎡/人) 																																																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="6"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td style="text-align: center;">当初現況値 (H26実績)</td> <td style="text-align: center;">中間目標値 (H30末)</td> <td style="text-align: center;">最終目標値 (H32末)</td> <td colspan="3" rowspan="3" style="text-align: center;">備考</td> </tr> <tr> <td colspan="6">公園施設利用者数について、有料施設の利用者数及び大会等の参加者数(観客含む)を実数で把握する。</td> <td style="text-align: center;">524千人/年</td> <td style="text-align: center;">524千人/年</td> <td style="text-align: center;">623千人/年</td> </tr> <tr> <td colspan="6">未供用区域の開園による県民1人当たりの広域公園面積の増加を把握する。</td> <td style="text-align: center;">3.25㎡/人</td> <td style="text-align: center;">3.25㎡/人</td> <td style="text-align: center;">3.40㎡/人</td> </tr> </table>																	定量的指標の現況値及び目標値											当初現況値 (H26実績)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	備考			公園施設利用者数について、有料施設の利用者数及び大会等の参加者数(観客含む)を実数で把握する。						524千人/年	524千人/年	623千人/年	未供用区域の開園による県民1人当たりの広域公園面積の増加を把握する。						3.25㎡/人	3.25㎡/人	3.40㎡/人
						定量的指標の現況値及び目標値																																														
						当初現況値 (H26実績)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	備考																																											
公園施設利用者数について、有料施設の利用者数及び大会等の参加者数(観客含む)を実数で把握する。						524千人/年	524千人/年	623千人/年																																												
未供用区域の開園による県民1人当たりの広域公園面積の増加を把握する。						3.25㎡/人	3.25㎡/人	3.40㎡/人																																												
全体事業費	合計(A+B+C+D)		2,462百万円	A	2,462百万円	B	C	D	効果促進事業費の割合		0.0%																																									
交付対象事業																																																				
A 基幹事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																																					
									H28	H29	H30	H31	H32																																							
1-A-1	公園	一般	青森県	直接	青森県	都市公園事業(新青森県総合運動公園)	埋蔵文化財調査一式、屋内プール整備一式	青森市						2,190																																						
1-A-2	公園	一般	青森県	直接	青森県	公園施設長寿命化支援事業	遊戯施設更新一式、園路更新一式、管理施設更新一式	青森市						240																																						
1-A-3	公園	一般	青森県	直接	青森県	公園施設長寿命化計画策定調査	青森県総合運動公園公園施設長寿命化計画策定	青森市						12																																						
1-A-4	公園	一般	青森県	直接	青森県	公園事業特定計画調査	屋内プールPPP・PFI整備計画調査	青森市						15																																						
合計													2,457																																							
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																																					
									H28	H29	H30	H31	H32																																							
合計																																																				
C 効果促進事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																																					
									H28	H29	H30	H31	H32																																							
合計																																																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																																									
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																																					
									H28	H29	H30	H31	H32																																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																																									

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	90	58			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	90	58			
前年度からの繰越額 (d)	0	29.706			
支払済額 (e)	60.294	64.696			
翌年度繰越額 (f)	29.706	23.010			
うち未契約繰越額 (g)	3	23.010			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	-			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	3.3%	26.2%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由		調査計画について、公園管理者との協議に不測の日数を要したため。			

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

社会資本整備総合交付金事前評価

1 社会資本総合整備計画の概要

項目	内容
計画名称	新青森県総合運動公園の整備によるスポーツの振興と県民福祉の充実
事業主体	青森県
事業期間	平成28年度～平成32年度(5年間)
総事業費	2,462百万円
基幹事業	都市公園事業 公園施設長寿命化支援事業 公園施設長寿命化計画策定調査

2 事前評価

I. 目標の妥当性	理由
①上位計画等との整合性	○ 上位計画である青森県広域緑地計画において広域公園の整備目標が定められており、広域公園である新青森県総合運動公園の整備は、その整備目標の達成に向けた取組であることから、本整備計画はこれに整合するものである。
②地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○ 青森県では、平成37年の第80回国民体育大会の開催に向けて、スポーツ振興拠点である新青森県総合運動公園の整備を進めているところである。また、同公園は青森市の地域防災計画において広域避難地に指定されており、防災機能の強化による安全な緑のオープンスペースの確保や、運動施設の整備は、地域の課題を解消するものである。
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○ 着実な整備の推進によるスポーツ振興拠点の機能強化による県民福祉の充実に加え、防災拠点としての活用や利用者の安全確保を図るとともに、青森県広域緑地計画に掲げる整備目標を達成するための取組である。
②定量的指標の明瞭性	○ 県民に分かり易い指標を採用することとし、新青森県総合運動公園の施設利用者を実数で把握すること、及び青森県広域緑地計画に掲げる整備目標の達成率を定量的指標としている。
③目標と事業内容の整合性	○ 既存施設の老朽化に伴う施設の移転改築を実施することは、本計画の目的であるスポーツ振興拠点の機能強化による県民福祉の充実や、防災拠点としての役割の強化に整合するものである。
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○ 当面の目標である平成37年の国民体育大会の開催に向け、基幹事業の実施による利用者数の増加や利用者の安全確保が図られる。
III. 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○ 地元の協力により用地買収は完了しており、円滑な事業執行の環境は整っている。
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○ これまでの冬季アジア大会や全国高校総体の開催実績に加え、平成37年の国民体育大会の開催による県民のスポーツに対する機運が大きく上昇している。また、東日本大震災以降の防災に対する意識向上が顕著であり、指定管理者による訓練等も行われている。